

当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

The contents of this report are the intellectual property of their respective authors.

Please do not circulate or cite without authors' permission.

--

**イベント名**：2024 年度第 1 回研究会（通算第 1 回目）

**日時**：2024 年 4 月 22 日（月）13:00–14:00

**場所**：オンライン会議室

**公開の範囲**：共同研究員限定

**参加人数**：10 名

**使用言語**：日本語

**プログラム**：

13:00–13:10 **Yui Kanda (ILCAA)**

Introduction to the Annual Schedule (AY 2024)

13:10–13:40 **All Members**

Meeting and Introduction Session

13:40–14:00

Q&A and Discussion

**内容**：司会・議事進行は、研究代表者の神田が務めた。2024 年度第 1 回研究会となる本集会では、本課題の概要（目的、リサーチ・クエスチョン、メンバー、共同研究員の権利と義務、予算、HP、メーリングリスト）に加え、2024 年度の研究計画に関して、メンバー間での情報共有がなされた。

なお、今後の予定として、

- (1) 2024 年 5 月 29 日（水）に、本郷サテライトにて、共同研究員の大津谷氏の研究報告 “Jadhb al-Qulūb ilā Diyār al-Maḥbūb by ‘Abd al-Ḥaqq Muḥaddith al-Dihlawī (d. 1052/1642): A Persian Work Based on Al-Samhūdī’s (d. 911/1506) Histories of Medina?”（英語、オンライン/対面、公開）が行われること
- (2) 2024 年 9 月 5 日～9 月 7 日に、Bockholt 氏の所属大学であるミュンスター大学（独）にて、本共共課題のメンバー全員を発表者とする国際ワークショップ “Textual Transmission in the Islamic Manuscript Age: On Variance, Reception and Usage of Arabic and Persian Works in the Near and Middle East” が開催されること
- (3) 2025 年 3 月 17 日以降に、Bockholt 氏、神田を発表者（他複数名の発表者をゲストとして招聘予定）、共同研究員の森本氏を司会とし、“Library, Archiving Practices, and Book Culture in the Islamic East”（仮）と題した国際ワークショップが開催されることの 3 点が確認された。このほか、自己紹介も兼ねる形で、各メンバーが、(2)の国際ワークショップにおける研究発表内容について、その概要を述べた。質疑応答のセッションで寄せられた質問のうち、ペンディングとなっていた事項に関しては、後日、本研究課題のメーリングリストにて、神田より回答がなされた。

（文責：神田 惟）